

# 宮内庁書陵部所蔵『西都原古墳発掘実況写真』(一)

——西都原古墳群大正調査の基礎資料(2)「その1」——

犬 木 努

## 【例言】

・宮内庁書陵部所蔵の『宮崎県下下穂北村大字三宅西都原 古墳発掘実況写真』に所収されている全ての写真を紹介するとともに、各写真について検討する。本稿の表題では『西都原古墳発掘実況写真』と略記し、本文中では「宮内庁写真帖」などの略称を用いる場合がある。

・本稿は、紙幅の都合により二回に分けて掲載する。本稿(一)では本資料に所載された写真九四枚全てを掲載するほか、本資料についての概要を記す。次稿(二)では、各写真の詳細を記すほか若干の考察を行う。

・複写された写真データには加工を施していないが、コントラストの不十分な写真については、一部濃淡を調整したものがある。

・一部波打った状態で貼付されている写真については、その状態のまま複写しているので、写真自体にはない濃淡が表現されている場

合がある。また、写真帖のノドにかかる部分については良好に複写できていない場合がある。

## 【謝辞】

・本資料の閲覧および複写は、二〇〇六(平成一八)年三月九日(木)に宮内庁書陵部陵墓調査室において行った。閲覧および本誌掲載にあたっては、同陵墓調査室のご高配を賜るとともに、同室の福尾正彦氏、徳田誠志氏、清喜裕二氏より様々なご教示を頂いた。心より感謝申し上げます。

・本文中に記したように、西都原古墳群における大正時代の発掘調査の写真は、京都大学文学部考古学研究室にも所蔵されている。同資料の閲覧に際しては同研究室のご高配を賜った。また、二〇一〇(平成二二)年二月八日(月)の資料閲覧の際には同研究室の阪口英毅氏のお世話になった。心より感謝申し上げます。

## 【概要】

本資料には一九二二（大正元）年から一九二三（同二）年にかけて実施された宮崎県西都原古墳群の発掘調査（いわゆる第一次調査）に関する写真が九四点所収されている。

調査風景が掲載された古墳は、西都原一一号墳（姫塚古墳、現二〇二号墳）、同一七号墳（現五一号墳）、同一二号墳（一本松塚古墳、現七二号墳）、同一二号墳の陪塚四基のうち三基、同一一〇号墳（現一六九号墳）、同一一一号墳（現一七〇号墳）、同一一二号墳（現一七一号墳）、同一二〇号墳（現二〇七号墳）、同一〇一号墳（現二〇五号墳）で、陪塚三基も含めて合計一一基にのぼる（図一）。各古墳の写真の内訳は表一の通りである。

宮崎県教育委員会に保管されている簿冊「名所舊跡古墳」所収の宮崎県古公文書（県庁文書）によれば、一九二三（大正二）年六月二十一日付で東京帝国大学・京都帝国大学・宮内省に「西都原古墳調査二関スル写真」九十四葉が送付され、同年七月四日には宮内省諸陵頭山口鋭之輔より写真受領通知が宮崎県に送付されている（田中一九九三）。本資料が、この時、宮内省に送付された写真一式に該当すると思われる。なお、東京帝国大学および京都帝国大学から宮崎県に送付された受領通知は現在のところ確認されていない。

宮崎県からは、目録とともに九四枚の写真のみ送付されたものと思われる。宮内省に送付された写真は、その後、黒色の台紙に貼付され、「写真帖」の形に整えられている。一方、京都帝国大学に送

付された写真は、その後、同文学部考古学研究室の写真台紙に貼付され、現在に至ったものと思われる。

現在、京都大学文学部考古学研究室に所蔵されている写真は、宮崎県から送付された九四枚のうち七二枚である（表一）。ただし、「宮内庁写真帖」所収の写真七六〜九四は、西都原古墳群周辺の風景や、発掘調査に伴う「申告祭」等の写真なので、写真台紙に貼付しなかったとも思われる。発掘調査自体の写真としては、七五枚のうち七二枚が確認できることになる。

なお、東京帝国大学にも写真一式（九四枚）が送付されているはずであるが、現時点で所蔵先は確認されていない。

このほか、現在、國學院大學に保管されている「柴田常恵写真資料」にも、西都原古墳群における大正時代の発掘調査時の写真四四枚（表一）が含まれている（國學院大學日本文化研究所二〇〇六）。いずれも、宮内庁所蔵写真および京都大学所蔵写真と同一の写真乾板から焼き付けた写真と判断される。西都原古墳群「第一次調査」の調査担当者の一人である柴田常恵に対して送付された写真の一部であろうと推定される。

「柴田常恵写真資料」の目録によると、柴田常恵旧蔵の西都原古墳群関連写真の裏面には、それぞれ番号が付されている。この番号は、「宮内庁写真帖」の写真番号と一致していることから、宮崎県から送付される段階で、「目録」に対応する番号が何らかの方法で写真に附記されていた可能性がある。なお、柴田常恵の所蔵写真

は、柴田の没後、國學院大學によって購入されたとのことである(國學院大學日本文化研究所二〇〇四)。

一方、大正時代に行われた西都原古墳群の発掘調査報告書は合計三冊刊行されており(「初刊本」、宮崎県一九一五・一九一七・一九一八)、一九二六(大正一五)年にはこの三冊の「初刊本」の「合冊本」が刊行されている<sup>(1)</sup>。いわゆる第一次調査の報告書は、一九一五(大正四)年に刊行された『宮崎県児湯郡西都原古墳調査報告』(宮崎県一九一五)および、一九二六年に「補訂合冊本」として刊行された『西都原史蹟調査報告書』(宮崎県一九二六)であるが、齋藤忠氏が指摘するように、一九一五年刊行の「初刊本」と、一九二六年刊行の「補訂合冊本」では、掲載写真が異なっている(齋藤一九八三)。「補訂合冊本」刊行の時点では、何らかの理由で、「初刊本」刊行時に使用された写真原版を使用できなかったため、全ての写真を差し替えることになったものと推定される<sup>(2)</sup>。なお、「初刊本」には「宮内庁写真帖」と同一の写真が含まれるが、「補訂合冊本」には全く含まれていないことを付記しておく。

『西都原発掘七五周年展』図録(石川一九八八)などには、「宮内庁写真帖」には所収されていない写真も所収されており、今後、それらについての追跡調査も行う必要がある。

## 註

(1) この「合冊本」は、既刊の報告書(「初刊本」)三冊をそのまま再

版して合冊製本したものでないので、正確には「補訂合冊本」と呼称すべきであろう。なお、一九八三年に第一書房から刊行された「復刻本」(西都市教委一九八三)は、初刊本三冊を「合冊」<sup>(1)</sup>「復刻」したもので、「初刊本合冊復刻本」と呼称しておきたい。

(2) 「初刊本」と「補訂合冊本」では、発掘調査に関わる挿図(遺構や遺物の実測図)も異なったものに差し替えられている。良く似た図面に仕上がってはいるが、「補訂合冊本」の刊行時に、あらためて挿図を作成し直していることが明らかである。「初刊本」では多色刷であるのに対して、「補訂合冊本」では単色刷になっている点も顕著な相違点である。

## 関連文献

石川悦雄 一九八八『西都原発掘七五周年展』宮崎県総合博物館

犬木 努 二〇〇七「西都原の埴輪から見えてくるもの―カタチ・技術

・工人・組織」、『巨大古墳の時代―九州南部の中期古墳―』宮崎県立西都原考古博物館、四四―四八頁

犬木 努 二〇一三「埴輪から見た南九州と近畿―西都原古墳群を中心

として―」、『南九州と近畿―日向・大隅の古墳―』大阪府立近つ飛鳥博物館図録五八、大阪府立近つ飛鳥博物館、二一九―二三八頁

犬木 努 二〇一四「日州新聞にみる大正時代の西都原古墳群とその周

辺(一)「資料篇」―西都原古墳群大正調査の基礎資料(3)「その1」―』『大阪大谷大学文化財研究』第一四号、大阪大谷大学文化財

学科、掲載頁未定

犬木 努 編 二〇〇八『西都原Ⅰ―一六九号墳・一七〇号墳発掘調査報

告(遺構編)―』大阪大谷大学博物館報告書第五四冊、大阪大谷大学博物館

犬木 努 編 二〇一〇『西都原Ⅱ―一六九号墳・一七〇号墳発掘調査報

告(遺物編)―』大阪大谷大学博物館報告書第五六冊、大阪大谷大学博物館

大木 努編 二〇一四『西都原Ⅲ―各機関所蔵西都原古墳群出土埴輪編  
―』西都原研究会

大木 努・近藤麻美 二〇一三『古墳に埋置された碑石―西都原古墳群  
大正調査の基礎資料(1)―』宮崎県立西都原考古博物館研究紀  
要』第九号、宮崎県立西都原考古博物館、三一―五一頁

國學院大學日本文化研究所二〇〇四『國學院大學学術フロンティア構想  
柴田常恵写真資料目録Ⅰ』

國學院大學日本文化研究所二〇〇六『國學院大學学術フロンティア構想  
柴田常恵写真資料目録Ⅱ』

齋藤 忠 一九八三『解説』『宮崎県西都原古墳調査報告書』西都市教育  
委員会・西都原古墳研究所、四―三〇頁

西都市教育委員会 一九八三『宮崎県西都原古墳調査報告書』

高橋克壽 一九九三『西都原一七一号墳出土埴輪について』『宮崎県史研  
究』第七号、宮崎県、三五―五九頁

田中 茂 一九九三『西都原古墳群発掘関係史料』『宮崎県史 資料編  
考古2』宮崎県、九一四―九七四頁

藤木 聡 二〇一三『大正時代の西都原二〇二号墳(姫塚)の発掘調査』  
『宮崎県立西都原考古博物館研究紀要』第九号、宮崎県立西都原考古  
博物館、五二―六〇頁

古谷 毅ほか二〇〇五『重要文化財 西都原古墳群出土埴輪 子持家・  
船』東京国立博物館

北郷泰道 二〇〇五『西都原古墳群 南九州屈指の大古墳群』日本の遺  
跡1、同成社

宮崎県 一九一五『宮崎県児湯郡西都原古墳調査報告』

宮崎県 一九一七『宮崎県西都原古墳調査報告書』

宮崎県 一九一八『宮崎県史蹟調査報告 第三冊』

宮崎県 一九二六『西都原史蹟調査報告書』

宮崎県教育委員会 二〇〇〇『特別史跡西都原古墳群発掘調査・保存整  
備概要報告書(V)』

杵木郁朗 二〇〇〇『西都原古墳の発掘』『宮崎県史 通史編 近・現代

二』宮崎県、一一四一―一一四七頁

#### 【凡例】

- ・各写真の番号および掲載順は原資料に準拠する。
- ・各写真のキャプションは原資料に準拠する。用字も原資料に従う。
- ・キャプション中の「全」及び「全上」については、その内容を〔〕内に適宜補足した。
- ・西都原古墳群における現在の古墳番号は「」内の冒頭に、旧来の古墳番号は「」内の( )に示す。
- ・横位置の写真はその状態で配置し、縦位置の写真は上が右にくるよう配置した。

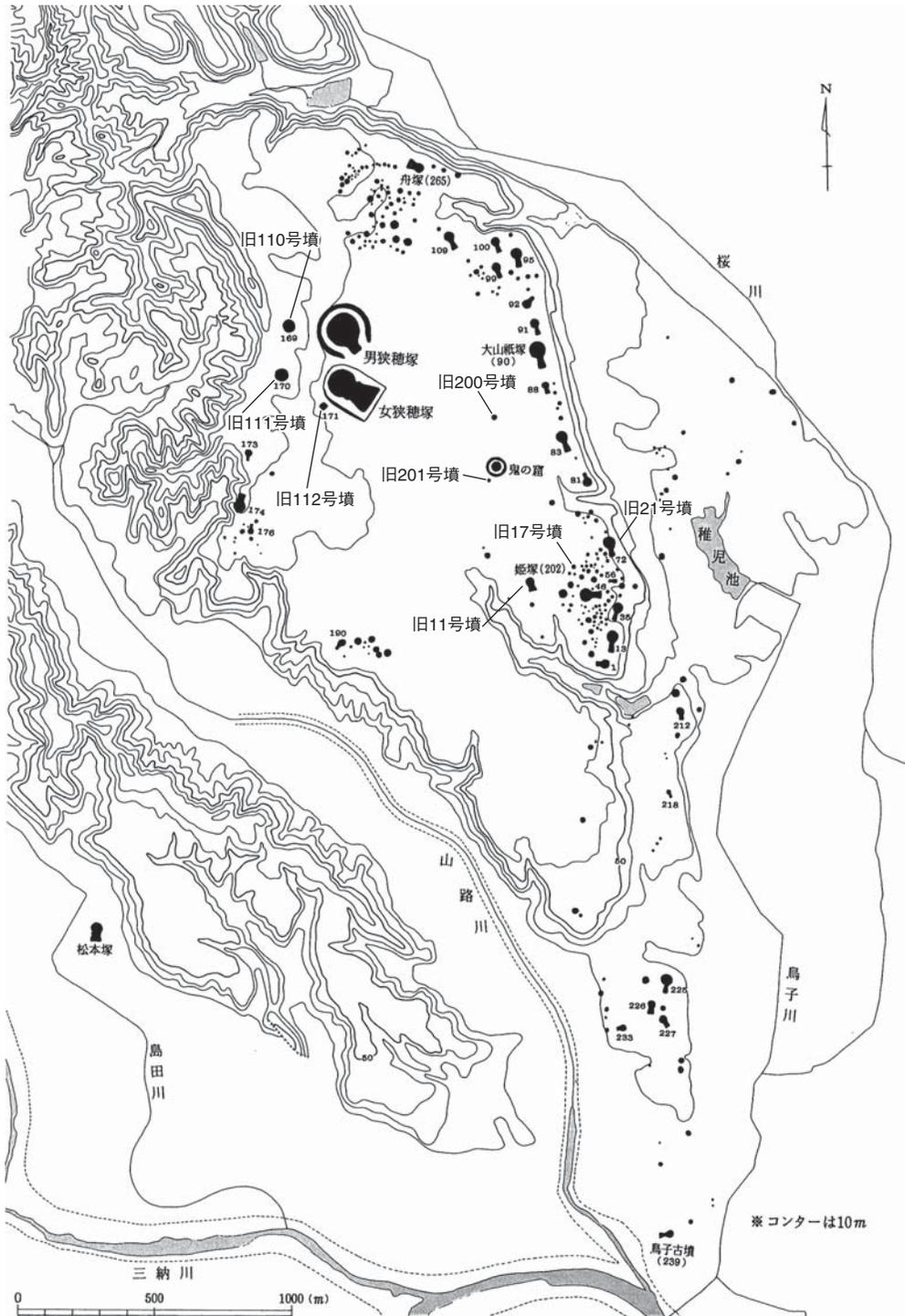


図1 西都原古墳群分布図(宮崎県教委2000より一部改変)  
「宮内庁写真帖」掲載古墳を旧番号で示す。ただし旧21号墳(一本松塚)の陪塚を除く。

写真番号	宮内庁所蔵写真の表題	京大写真番号	柴田常恵写真番号	大正調査報告書(1915)	75周年展図録	「写真帖」の古墳名称	旧名称	現名称	大正調査担当者				
54	一本松冢北方ノ陪冢	45-65	—	—	—	一本松冢	陪冢第四	29号墳	73号墳	黒板勝美 今西龍三 浦敏			
55	発掘ヲ終リタル状況	45-76	—	—	—								
56	復旧シタル状況	45-77	4013	—	—								
57	一本松冢西方北ノ陪冢復旧	45-78	—	—	—	陪冢第三	無号墳	274号墳					
58	全上南ノ陪冢復旧	45-79	—	—	—								
59	平冢発掘	45-56	—	P.92/93	P.76-上								
60	全上発掘シタル矢ノ根	45-57	—	—	—	平冢	111号墳 (雑塚)	170号墳	増田于信 関保之助				
61	全上家ノ埴輪	45-58	—	P.92/93	P.79-下								
62	全	45-59	3990	—	—								
63	平冢ノ甲	45-60	3987	—	—								
64	平冢ノ甲	45-61	3989	—	—								
65	全	45-62	—	P.92/93	—								
66	平冢ノ甲ト刀	45-63	3988	—	—								
67	復旧シタル平冢	45-64	—	—	—								
68	イサオ冢 ※2	45-97	3977	—	—					メサオ冢 ※2	女狭穂塚	女狭穂塚	—
69	オサオ冢	45-98	3978	—	—					オサオ冢	男狭穂塚	男狭穂塚	—
70	無名冢	45-96	—	—	—	—	—	—	—				
71	御陵ノ遠景	45-99	—	—	—	—	—	—	—				
72	鬼ノ岩屋ノ遠景	45-86	3981	—	—	鬼ノ岩屋	鬼ノ岩屋	206号墳 (鬼の窟)	—				
73	鬼ノ岩屋	45-87/92	3982	—	—								
74	終了ノ際ノ集合	45-107	3974	—	P.18-下	—	—	—	—				
75	発掘前ノ人夫ノ集合	45-106	3973	—	P.18-上	—	—	—	—				
76	國分寺	—	4018	—	—	—	—	—	—				
77	國分寺佛像	—	4019	—	—	—	—	—	—				
78	三宅神社	—	—	—	—	—	—	—	—				
79	全	—	4021	—	—	—	—	—	—				
80	都萬神社	—	4020	—	—	—	—	—	—				
81	全	—	—	—	—	—	—	—	—				
82	全	—	—	—	—	—	—	—	—				
83	諏訪ヨリ見タル妻町	—	3967	—	—	—	—	—	—				
84	渡場ヨリ見タル妻町	—	3968	—	—	—	—	—	—				
85	申告祭	—	—	—	—	—	—	—	—				
86	申告祭の景況	—	3971	—	—	—	—	—	—				
87	全	—	—	—	—	—	—	—	—				
88	全	—	3972	—	—	—	—	—	—				
89	全	—	—	—	—	—	—	—	—				
90	申告祭ノ景況	—	—	—	—	—	—	—	—				
91	鬼神ノ舞	—	—	—	—	—	—	—	—				
92	鎗ノ舞	—	—	—	—	—	—	—	—				
93	角力場	—	—	—	—	—	—	—	—				
94	角力	—	—	—	—	—	—	—	—				

## 【凡例】

- ①「宮内庁写真帖」所収の各写真の「表題」については、原本の用字に従った。
- ②京都大学文学部考古学研究所蔵写真については、当該写真カードに記されていた「箱番号」および「印画番号」を便宜的に記載する。記載の順番は、「箱番号」-「印画番号」である。本番号はあくまでも同研究室の正式な登録番号ではない。
- ③國學院大學所蔵の柴田常恵写真資料については同目録の写真番号を記載する（國學院大學日本文化研究所 2006）。
- ④大正調査（第1次調査）の報告書（初刊本、宮崎県 1915）掲載写真については、頁数が振られていないので、古墳番号（「第〇号塚」）および写真番号（「第△号」）を「〇号塚-△」という順番に記載する。写真番号の記載がないものについては、前後の頁数を記した。

## 【註】

※1：「宮内庁写真帖」の「目次」には「二十一号冢」と記載されているが、これは宮崎県から送付された写真リストをそのまま転記したものである。写真 17 にみられる「二十一号冢」の復旧状況は、写真 52・53 にみられる「一本松冢」（21号塚）の復旧状況とは明らかに異なっている。1915（大正4）年に刊行された大正調査の報告書（初刊本）においても「一七号冢」を「二十一号冢」と誤記している箇所が見られる点を考慮すると（宮崎県 1915、9・12・41 頁など）、写真 17 は「二十一号冢」ではなく「十七号冢」の写真の可能性もある。

※2：「宮内庁写真帖」の「目次」には「イサオ冢」と記載されているが、「メサオ冢」の誤記と思われる。

## 7 宮内庁書陵部所蔵『西都原古墳発掘実況写真』(一)

表1 宮内庁書陵部所蔵『西都原古墳発掘実況写真』掲載写真一覧表

写真番号	宮内庁所蔵写真の表題	京大写真番号	柴田常恵写真番号	大正調査報告書(1915)	75周年展図録	「写真帖」の古墳名称	旧名称	現名称	大正調査担当者
1	媛冢 東面	45-35	—	—	—	媛冢	11号墳(姫塚)	202号墳(姫塚)	黒板勝美 今西龍 三浦敏 浜田耕作
2	全 西面	—	—	—	—				
3	全 南面	45-36	3991	—	—				
4	全 北面	45-37	3992	—	—				
5	媛冢後円発掘	45-40	—	11号塚-2	P.51-上				
6	第二日	45-42	3993	—	—				
7	第三日	45-41	3994	—	—				
8	後円ヨリ発掘シタル古器物	—	3996	—	—				
9	中央発掘	45-43	—	11号塚-7	P.51-下				
10	全上終了	45-44	—	—	—				
11	前方発掘前ノ縄張	45-45	3995	—	—				
12	前方発掘	45-46	3997	—	—				
13	前方ヨリ発掘シタル土器	45-47	3999	—	—				
14	前方ヨリ発掘シタルカト土器	—	3998	—	P.52-上				
15	復旧シタル媛冢東面	45-38	—	—	—				
16	全 西面	45-39	—	—	—				
17	復旧シタル横字二十一号冢※1	45-6	4015	—	—	十七号冢 ※1	17号墳	51号墳	浜田耕作 坂口昂
18	復旧シタル鬼ノ岩屋陪冢	45-91	—	—	—	鬼ノ岩屋陪塚	201号墳	205号墳	柴田常恵
19	鎧冢ノ鎧 東ヨリ見タル	45-18	—	—	—	鎧冢	200号墳	207号墳	浜田耕作 柴田常恵 今西龍
20	全 西ヨリ	45-17	—	—	—				
21	全 鎧ト刀 東ヨリ	45-16	3984	—	P.88				
22	全 南ヨリ	45-15	—	—	—				
23	復旧シタル鎧冢	45-14	—	—	—				
24	四角冢発掘	45-21	—	—	—	四角冢	112号墳	171号墳	浜田耕作 柴田常恵
25	四角冢発掘	45-22	4017	—	—				
26	全上埴輪	45-19	4016	P.106/107	P.85-下				
27	復旧シタル四角冢	45-20	—	—	—				
28	琴冢	45-23	4000	—	—	琴冢	110号墳(飯盛塚)	169号墳	増田于信 関保之助
29	琴冢上部ヨリ発掘シタル埴輪	45-29	4001	—	—				
30	琴冢発掘	45-34	—	—	—				
31	全	45-33	4002	—	—				
32	琴冢鏡	45-32	4003	—	—				
33	琴冢発掘	45-24	4005	—	—				
34	琴冢附近ノ晝食	45-31	4006	—	—				
35	琴冢発掘	45-25	4007	—	—				
36	全上終了	45-26	—	—	—				
37	復旧工事	45-30	4008	—	—				
38	復旧工事	45-27	—	P.86/87	P.69				
39	復旧シタル琴冢	45-28	—	—	—	一本松冢	21号墳(一本松塚)	72号墳(一本松塚)	黒板勝美 今西龍 三浦敏 柴田常恵
40	一本松塚	45-75	—	—	—				
41	全上前方発掘	45-74	—	—	—				
42	前方ノ土棺	45-82	—	—	—				
43	全	45-83	—	—	—				
44	中央発掘	45-73	—	—	—				
45	全	45-72	—	—	—				
46	全	45-71	—	—	—				
47	全少シク現レタル石垣	45-69	4009	—	—				
48	完全ニ現レタル石垣	45-70	—	21号塚-2	—				
49	後円ノ土棺	45-80	4010	—	P.61-下				
50	後円ノ鏡	45-81	4011	—	—				
51	復旧工事	45-68	—	—	—				
52	復旧シタル一本松冢	45-66	—	—	—				
53	復旧シタル一本松冢及陪冢	45-67	4014	—	—				



写真1 媛冢 東面 [西都原 202号墳 (旧 11号墳)]

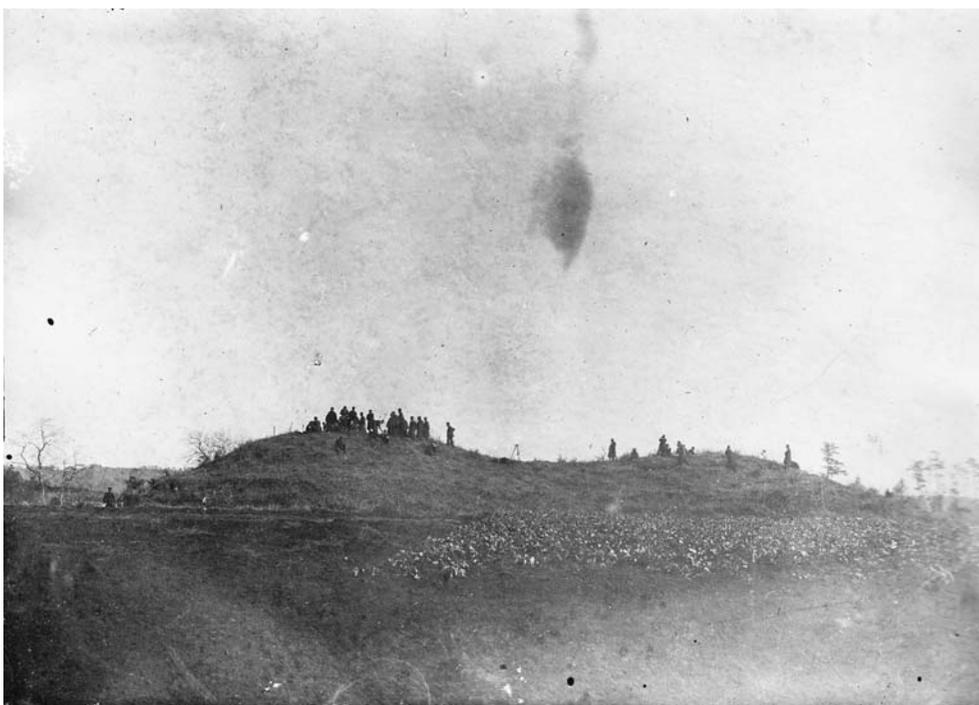


写真2 全 [媛冢] 西面 [西都原 202号墳 (旧 11号墳)]



写真3 全〔媛冢〕南面〔西都原202号墳(旧11号墳)〕



写真4 全〔媛冢〕北面〔西都原202号墳(旧11号墳)〕



写真5 媛冢後円發掘〔西都原202号墳(旧11号墳)〕



写真6 〔媛冢〕第二日〔西都原202号墳(旧11号墳)〕



写真7 〔媛冢〕第三日〔西都原202号墳（旧11号墳）〕



写真8 〔媛冢〕後円ヨリ發掘シタル古器物〔西都原202号墳（旧11号墳）〕



写真9 〔媛家〕中央発掘〔西都原202号墳（旧11号墳）〕



写真10 全上〔媛家 中央発掘〕終了〔西都原202号墳（旧11号墳）〕



写真 11 〔媛冢〕前方発掘前ノ縄張〔西都原 202 号墳 (旧 11 号墳)〕



写真 12 〔媛冢〕前方発掘〔西都原 202 号墳 (旧 11 号墳)〕

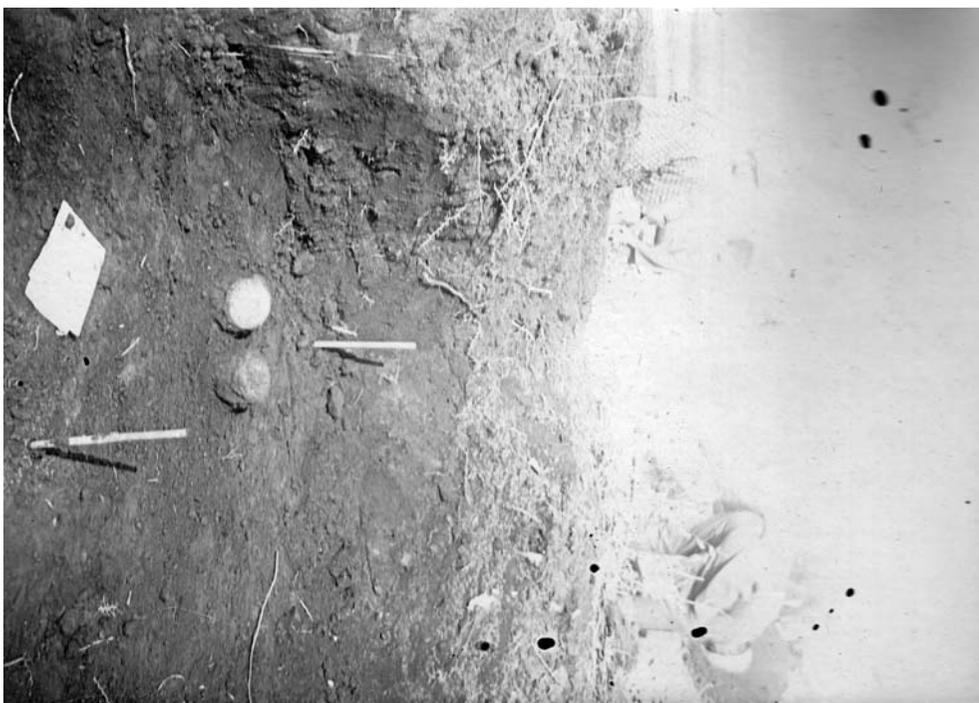


写真 13 〔媛家〕 前方ヨリ発掘シタル土器〔西都原 202 号墳 (旧 11 号墳)〕



写真 14 〔媛家〕 前方ヨリ発掘シタルカト土器〔西都原 202 号墳 (旧 11 号墳)〕



写真 15 復旧シタル媛冢東面〔西都原 202 号墳 (旧 11 号墳)〕



写真 16 全〔復旧シタル媛冢〕西面〔西都原 202 号墳 (旧 11 号墳)〕



写真 17 復旧シタル横字二十一号冢 [西都原 51 号墳 (旧 17 号墳)]



写真 18 復旧シタル鬼ノ岩屋陪冢 [西都原 205 号墳 (旧 201 号墳)]



写真 19 鎧冢ノ鎧 東ヨリ見タル [西都原 207 号墳 (旧 200 号墳)]



写真 20 全 [鎧冢ノ鎧] 西ヨリ [西都原 207 号墳 (旧 200 号墳)]



写真 21 全〔鎧冢 鎧卜刀 東ヨリ〔西都原 207 号墳 (旧 200 号墳)〕



写真 22 全〔鎧冢 鎧卜刀 南ヨリ〔西都原 207 号墳 (旧 200 号墳)〕



写真 23 復旧シタル鎧冢 [西都原 207 号墳 (旧 200 号墳)]

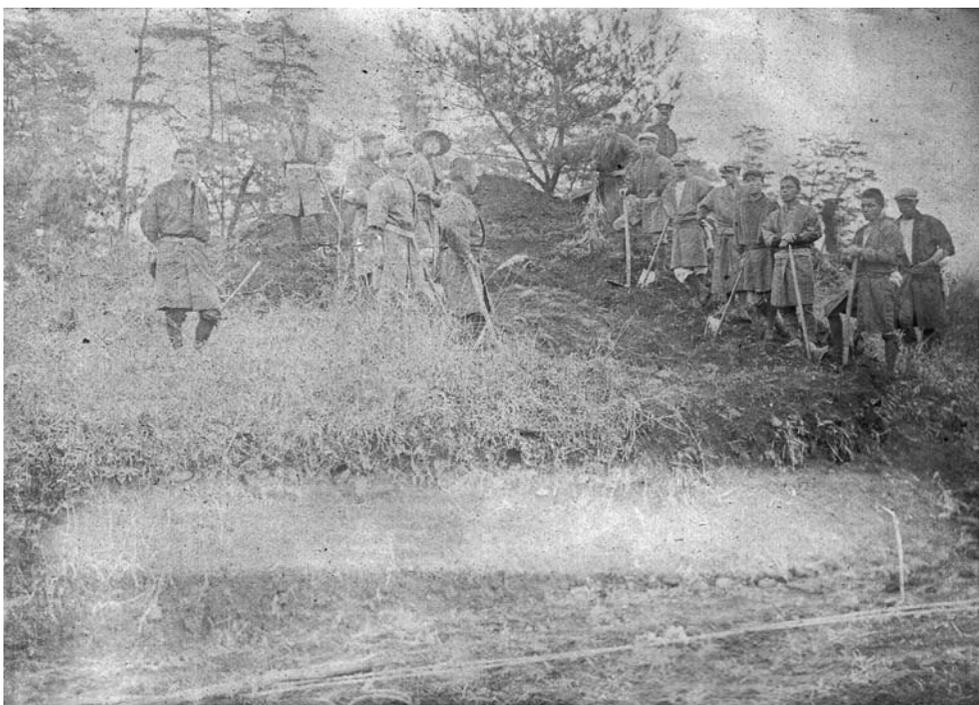


写真 24 四角冢発掘 [西都原 171 号墳 (旧 112 号墳)]



写真 25 四角冢発掘 [西都原 171 号墳 (旧 112 号墳)]



写真 26 全上 [四角冢] 埴輪 [西都原 171 号墳 (旧 112 号墳)]



写真 27 復旧シタル四角冢 [西都原 171 号墳 (旧 112 号墳)]



写真 28 琴冢 [西都原 169 号墳 (旧 110 号墳)]



写真 29 琴冢上部ヨリ発掘シタル埴輪 [西都原 169号墳 (旧 110号墳)]



写真 30 琴冢発掘 [西都原 169号墳 (旧 110号墳)]



写真 31 全〔琴冢発掘〕〔西都原 169 号墳 (旧 110 号墳)〕

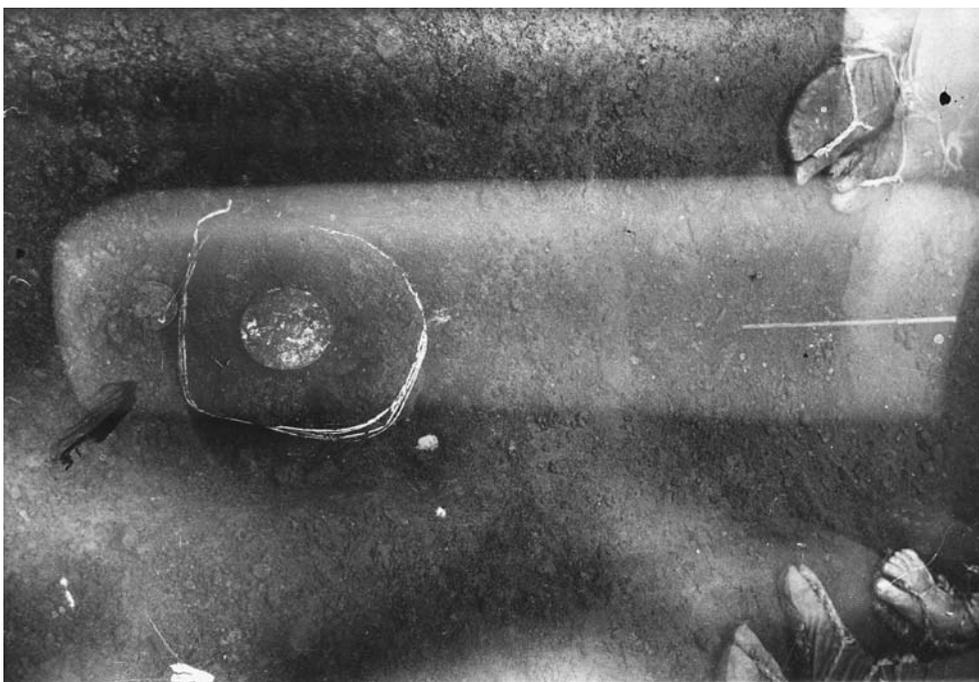


写真 32 琴冢鏡〔西都原 169 号墳 (旧 110 号墳)〕



写真 33 琴冢発掘 [西都原 169 号墳 (旧 110 号墳)]



写真 34 琴冢附近ノ晝食 [西都原 169 号墳 (旧 110 号墳)]



写真 35 琴冢発掘 [西都原 169号墳 (旧 110号墳)]



写真 36 全上 [琴冢発掘] 終了 [西都原 169号墳 (旧 110号墳)]



写真 37 〔琴冢〕復旧工事〔西都原 169 号墳（旧 110 号墳）〕



写真 38 〔琴冢〕復旧工事〔西都原 169 号墳（旧 110 号墳）〕

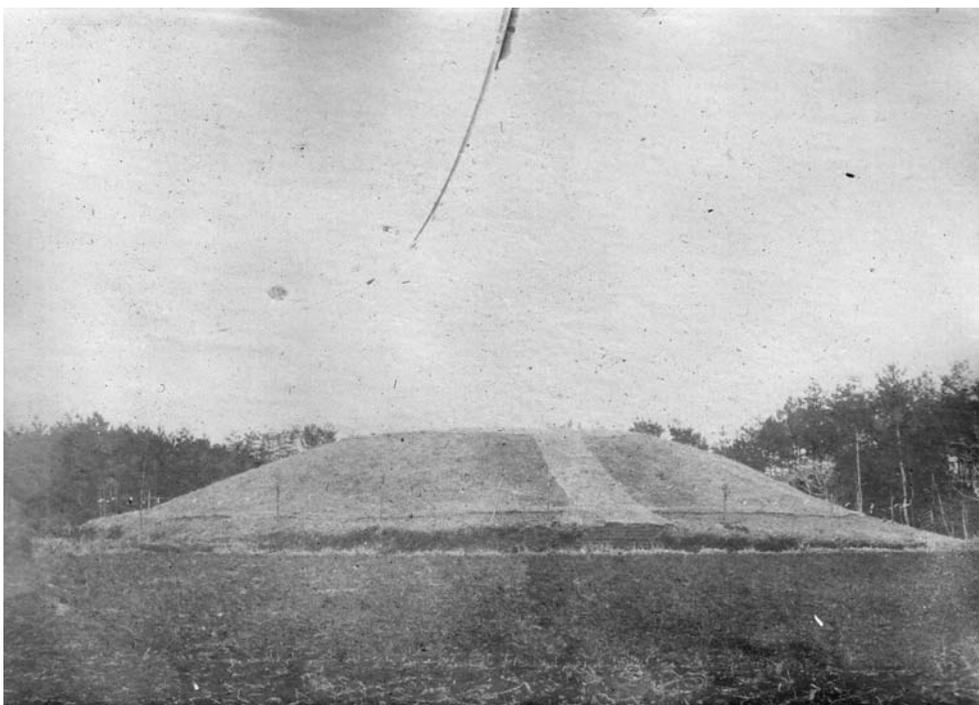


写真 39 復旧シタル琴冢 [西都原 169 号墳 (旧 110 号墳)]



写真 40 一本松冢 [西都原 72 号墳 (旧 21 号墳)]



写真 41 全上〔一本松塚〕前方発掘〔西都原 72 号墳（旧 21 号墳）〕



写真 42 〔一本松塚〕前方ノ土棺〔西都原 72 号墳（旧 21 号墳）〕



写真 43 全 [一本松塚 前方ノ土棺] [西都原 72号墳 (旧 21号墳)]

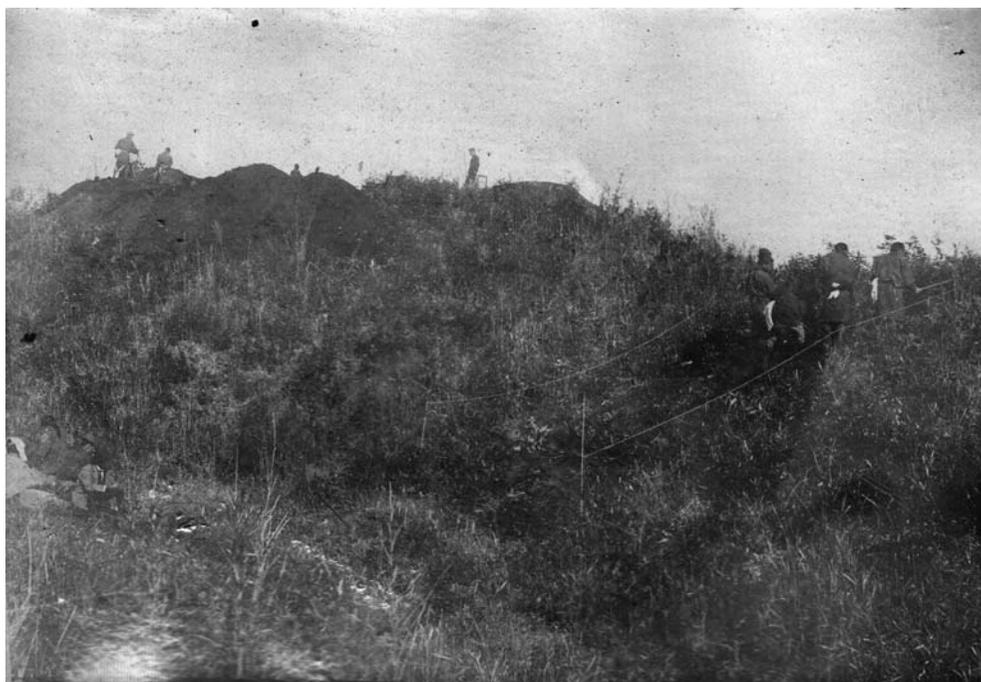


写真 44 [一本松塚] 中央発掘 [西都原 72号墳 (旧 21号墳)]



写真 45 全〔一本松冢 中央発掘〕〔西都原 72号墳 (旧 21号墳)〕



写真 46 全〔一本松冢 中央発掘〕〔西都原 72号墳 (旧 21号墳)〕



写真 47 全〔一本松塚〕少シク現レタル石垣〔西都原 72 号墳 (旧 21 号墳)〕



写真 48 〔一本松塚〕完全ニ現レタル石垣〔西都原 72 号墳 (旧 21 号墳)〕



写真 49 〔一本松冢〕後円ノ土棺〔西都原 72 号墳（旧 21 号墳）〕



写真 50 〔一本松冢〕後円ノ鏡〔西都原 72 号墳（旧 21 号墳）〕



写真 51 〔一本松塚〕復旧工事〔西都原 72 号墳 (旧 21 号墳)〕



写真 52 復旧シタル一本松塚〔西都原 72 号墳 (旧 21 号墳)〕



写真 53 復旧シタル一本松冢及陪冢 [西都原 72 号墳 (旧 21 号墳) および陪塚]

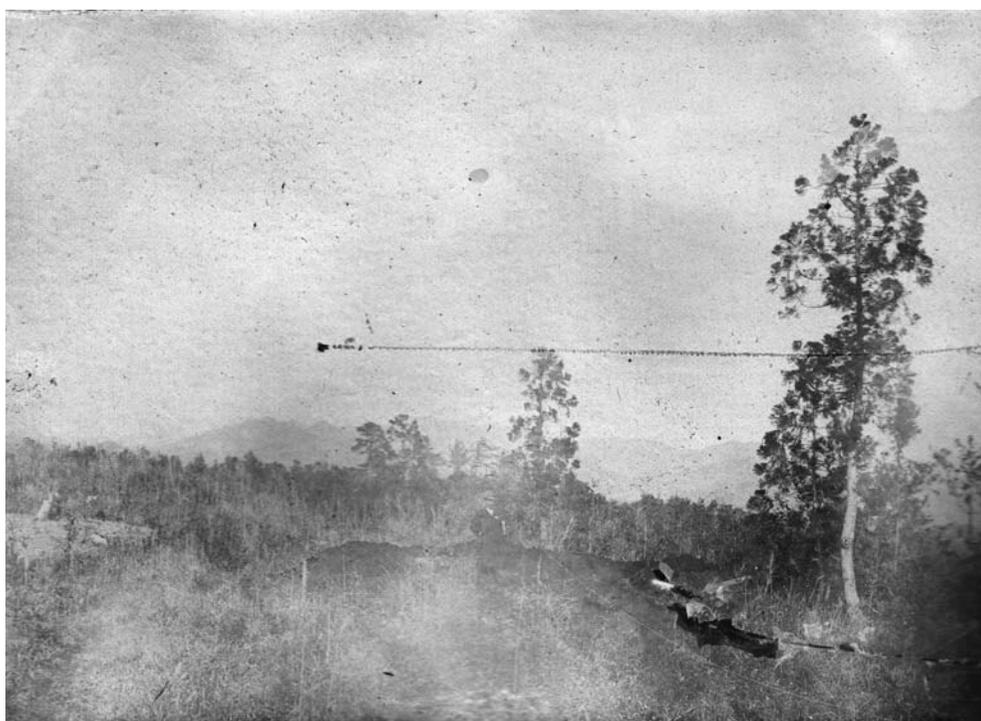


写真 54 一本松冢北方ノ陪冢 [西都原 73 号墳 (旧 29 号墳)]



写真 55 〔一本松塚北方ノ陪冢〕発掘ヲ終リタル状況〔西都原 73 号墳 (旧 29 号墳)〕



写真 56 〔一本松塚北方ノ陪冢〕復旧シタル状況〔西都原 73 号墳 (旧 29 号墳)〕



写真 57 一本松冢西方北ノ陪冢復旧 [西都原 274 号墳 (旧無号墳)]



写真 58 全上 [一本松冢] 南ノ陪冢復旧 [西都原 70 号墳 (旧 25 号墳)]

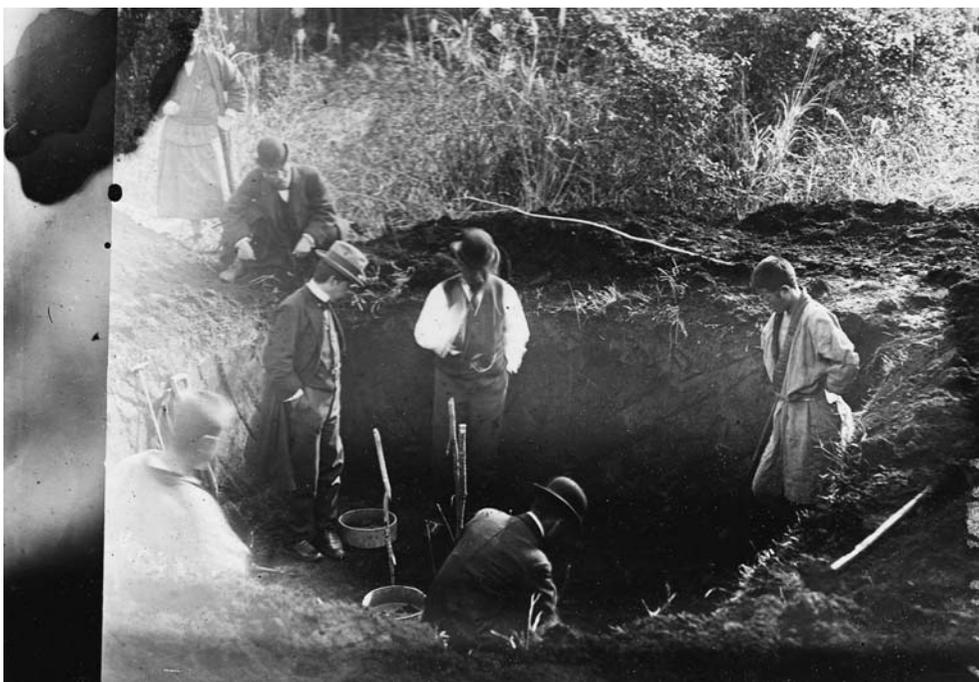


写真 59 平家発掘 [西都原 170 号墳 (旧 111 号墳)]



写真 60 全上 [平家] 発掘シタル矢ノ根 [西都原 170 号墳 (旧 111 号墳)]



写真 61 全上〔平冢〕家ノ埴輪〔西都原 170 号墳（旧 111 号墳）〕



写真 62 全〔平冢 家ノ埴輪〕〔西都原 170 号墳（旧 111 号墳）〕



写真 63 平家ノ甲 [西都原 170 号墳 (旧 111 号墳)]

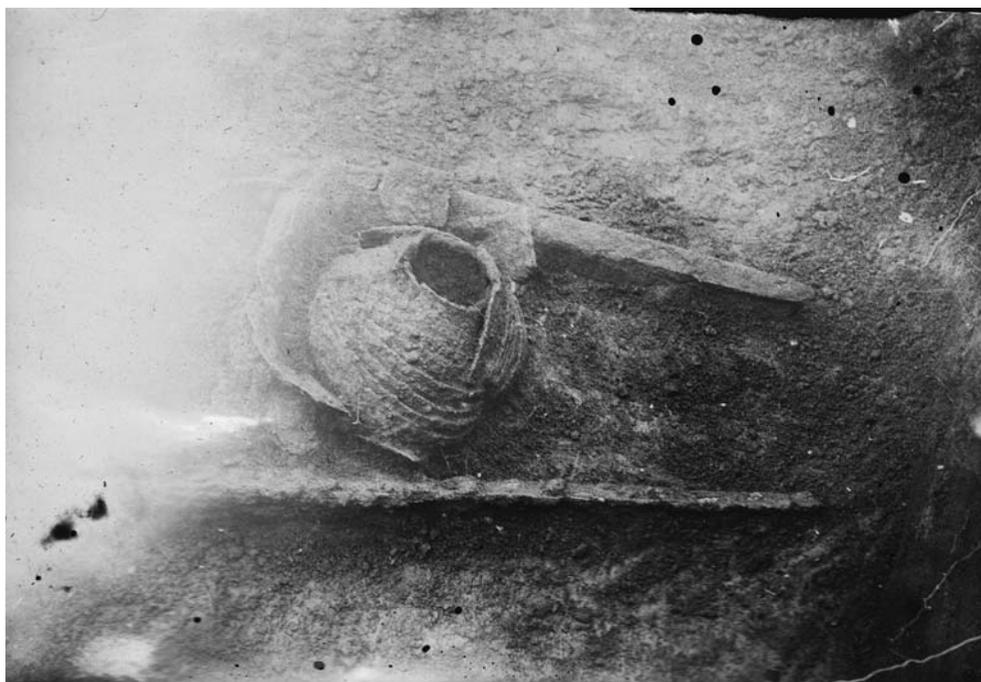


写真 64 平家ノ甲 [西都原 170 号墳 (旧 111 号墳)]



写真 65 全 [平冢ノ甲] [西都原 170 号墳 (旧 111 号墳)]



写真 66 平冢ノ甲卜刀 [西都原 170 号墳 (旧 111 号墳)]



写真 67 復旧シタル平冢 [西都原 170 号墳 (旧 111 号墳)]



写真 68 イサオ冢 [女狭穂塚古墳]



写真 69 オサオ家 [男狭穂塚古墳]



写真 70 無名家



写真 71 御陵ノ遠景



写真 72 鬼ノ岩屋ノ遠景 [西都原 206号墳 (鬼ノ岩屋古墳)]

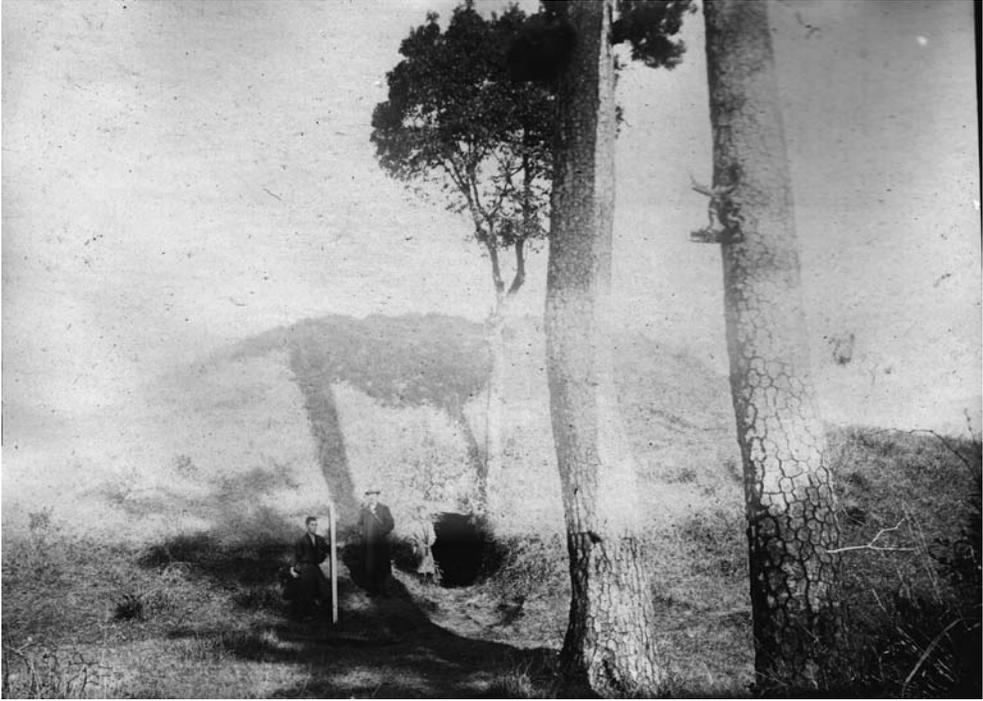


写真 73 鬼ノ岩屋 [西都原 206 号墳 (鬼ノ岩屋古墳)]



写真 74 終了ノ際ノ集合



写真 75 発掘前ノ人夫ノ集合



写真 76 國分寺



写真 77 國分寺佛像



写真 78 三宅神社

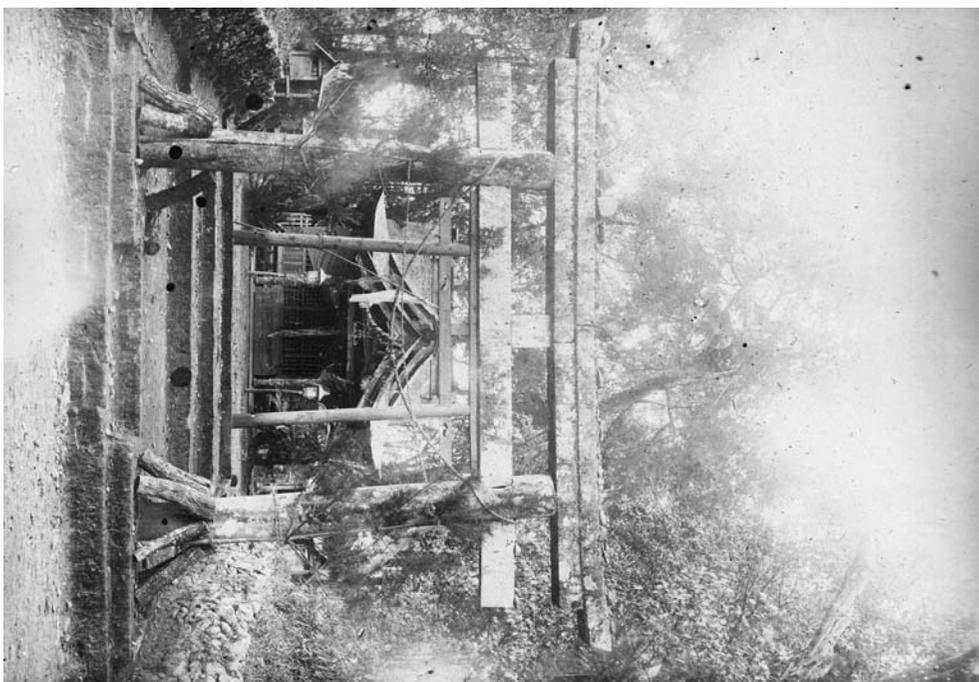


写真 79 全〔三宅神社〕



写真 80 都萬神社



写真 81 全〔都萬神社〕

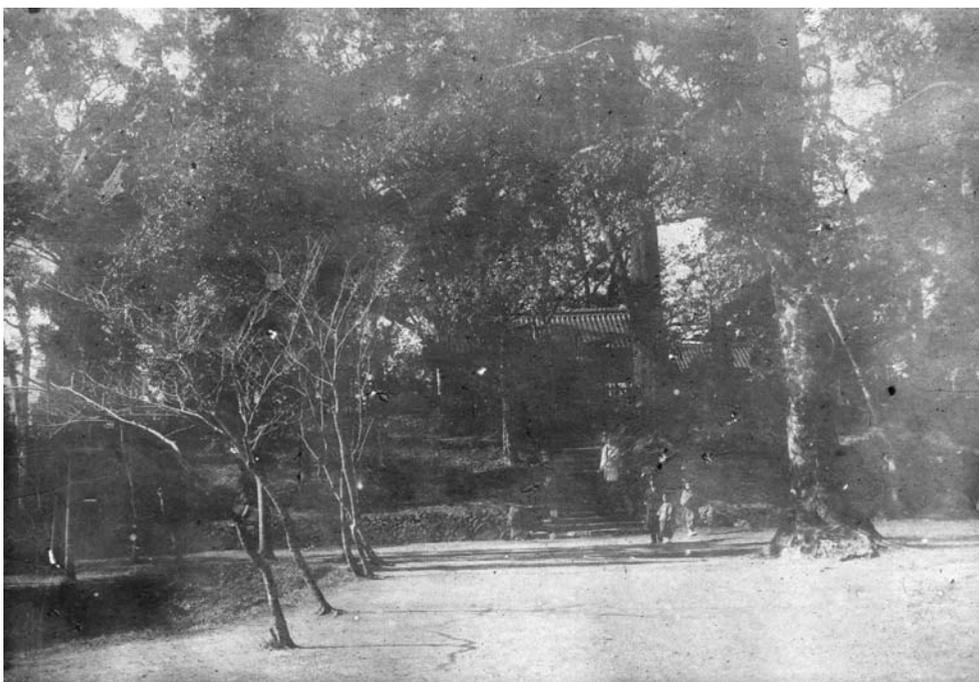


写真 82 全〔都萬神社〕



写真 83 諏訪ヨリ見タル妻町



写真 84 渡場ヨリ見タル妻町

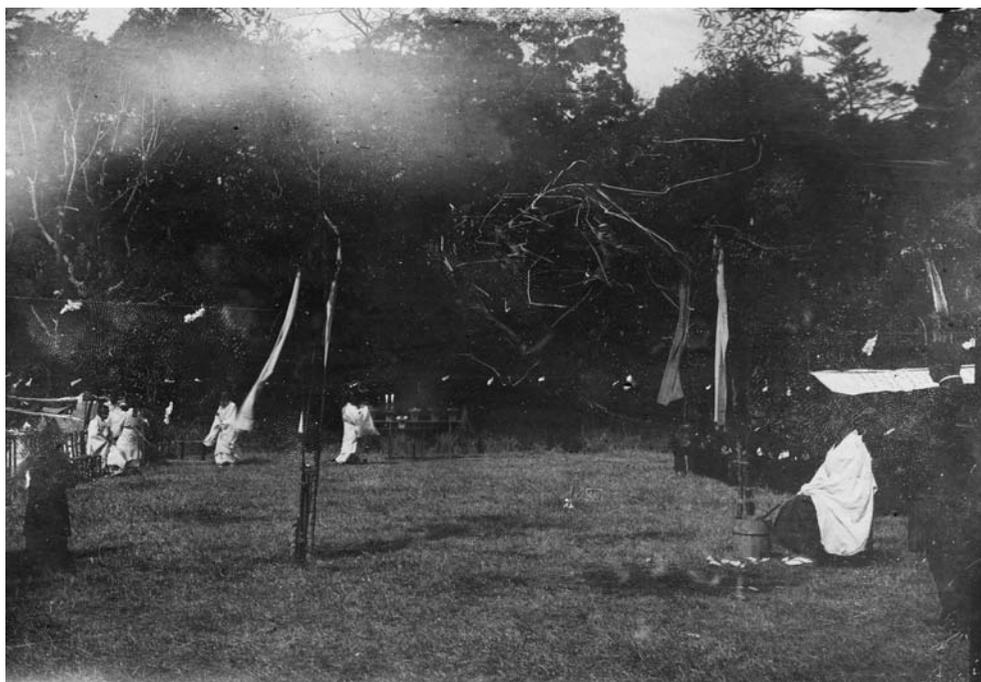


写真 85 申告祭

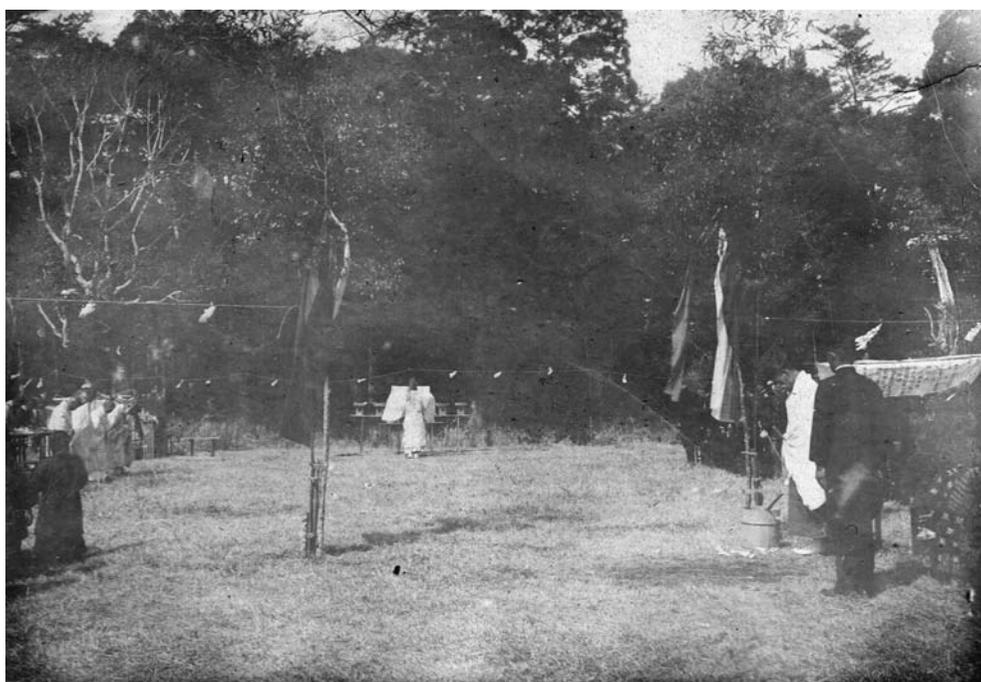


写真 86 申告祭ノ景況



写真 87 全〔申告祭ノ景況〕

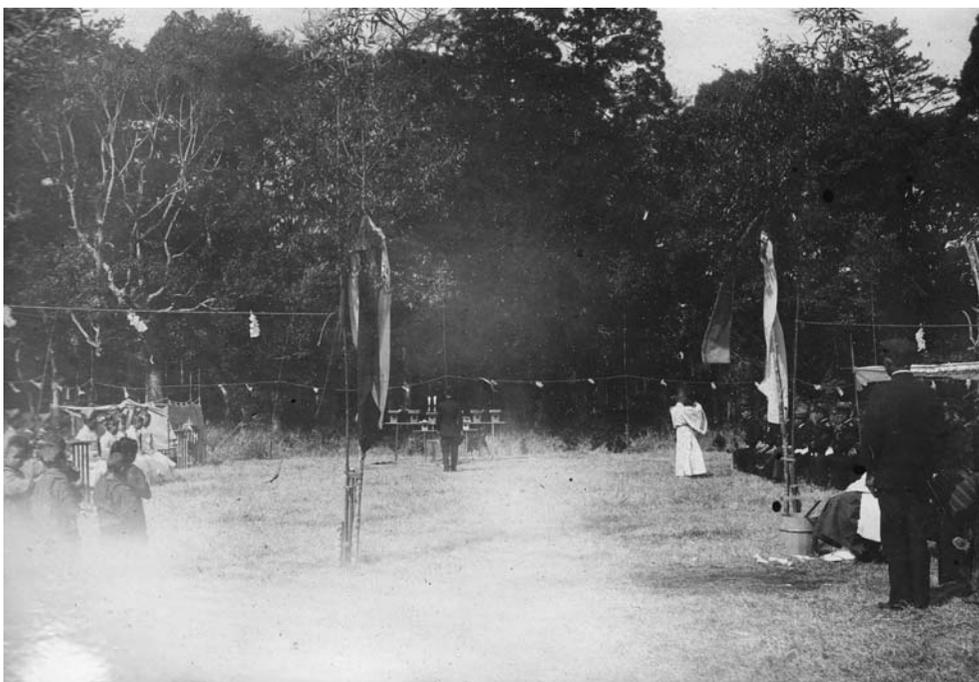


写真 88 全〔申告祭ノ景況〕

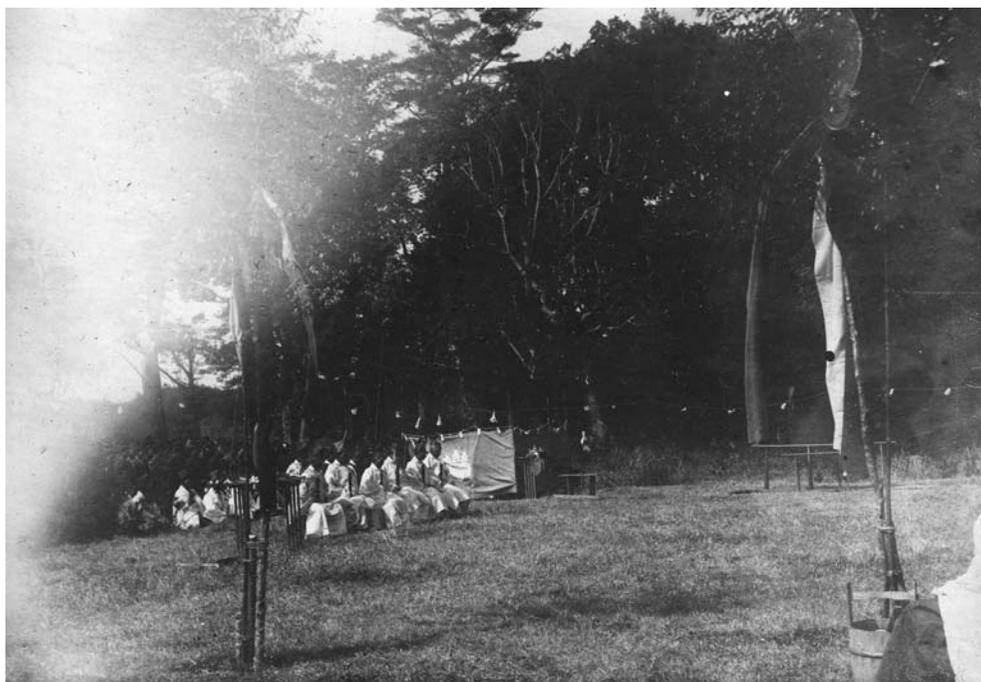


写真 89 全〔申告祭ノ景況〕

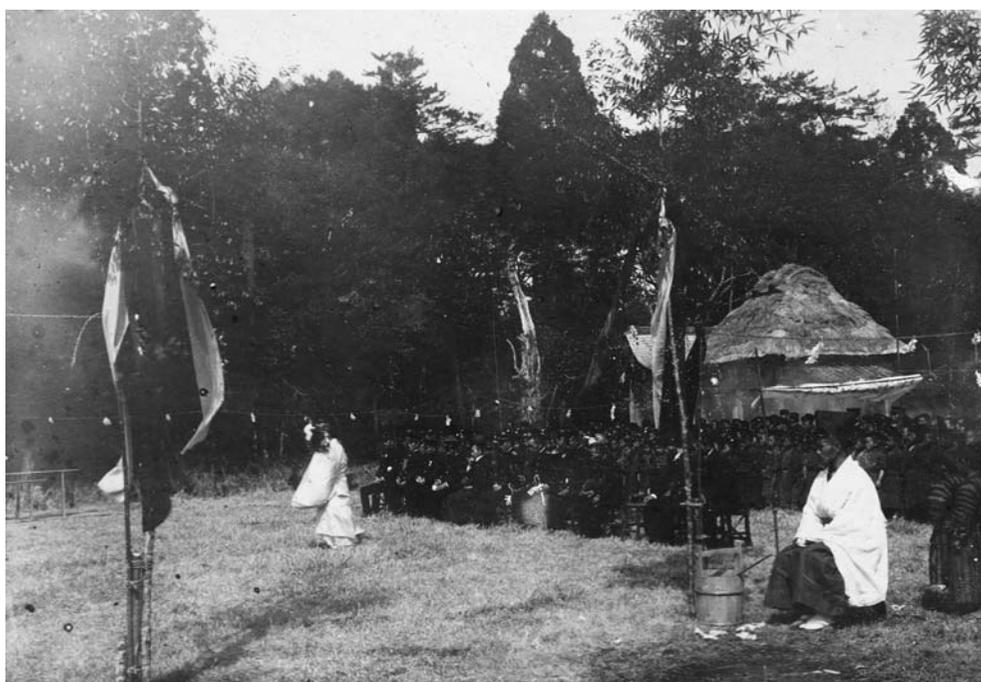


写真 90 申告祭の景況



写真 91 鬼神ノ舞



写真 92 鎗ノ舞

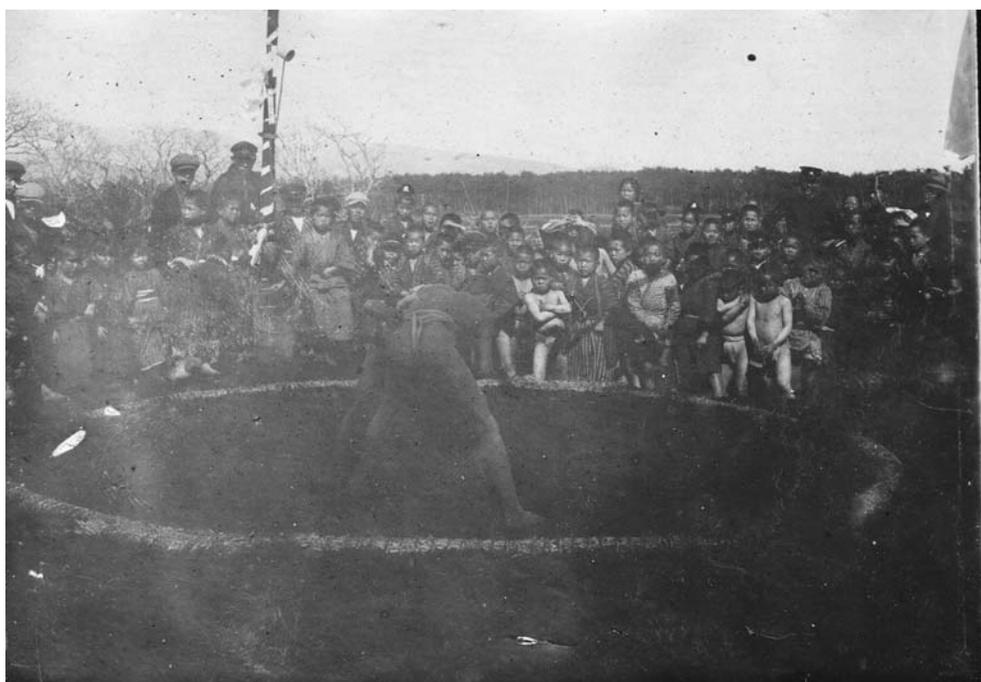


写真 93 角力場

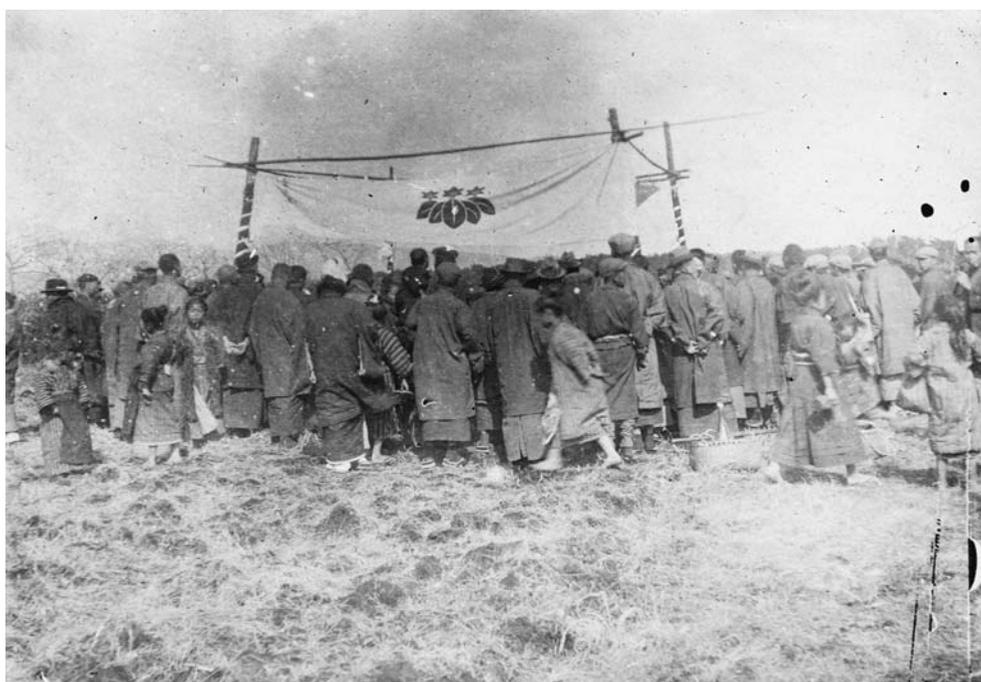


写真 94 角力